

一般国道163号^{ありいち} (有市)

^{そうらく かさぎ ありいち}
(相楽郡笠置町有市)

一般国道163号は、大阪府大阪市^{おおさか}から三重県津市^つに至る第1次緊急輸送道路であり、京奈和自動車道、国道24号などとともに広域道路ネットワークを形成し、京都府南部地域の重要な東西軸となる幹線道路として地域を支えています。

本事業区間は、一級河川木津川^{きつ}と併走する区間ですが、道路の高さが低いため、豪雨等の異常気象時に道路冠水による通行規制が発生するなど、車両の安心・安全な走行の支障となっています。

本事業により道路を嵩上げすることで、緊急輸送道路としての信頼性、安心・安全な通行の確保を図るものです。

令和8年度は、道路築造を実施します。

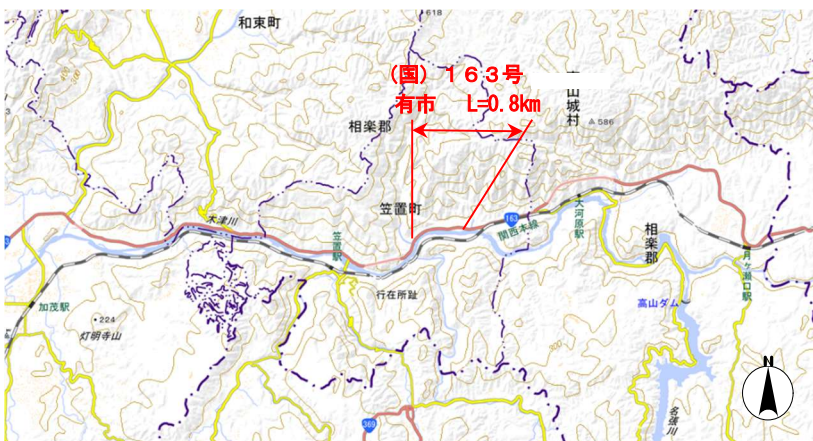
◎事業概要

全体計画	R7までの実績	R8計画
事業期間：H30～ 事業延長：0.8km 幅員：6.5(8.0)m 総事業費：2,500百万円	事業概要：調査、測量、設計 用地補償、 道路築造 事業費：1,016百万円	事業概要：道路築造 事業費：241百万円

◎事業効果

- 歩行者、通行車両等の安全性が向上します。
- 第1次緊急輸送道路としての信頼性が向上します。

位置図



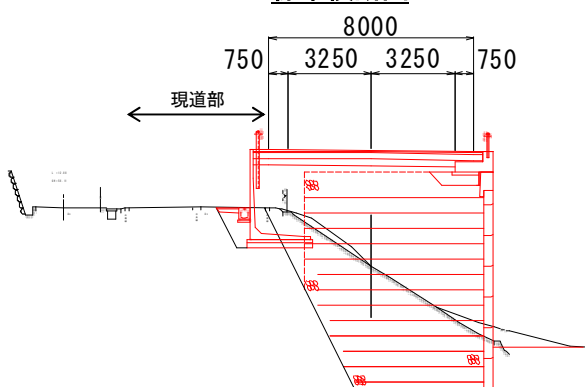
冠水時の状況



現在の状況



標準横断面



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)